

百五サステナブルローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）の取組みについて

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和）は 2022 年 9 月 30 日、株式会社オオコーチ（代表取締役 黄瀬 稔）に対して百五サステナブルローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）を取り組みましたので、下記のとおりお知らせします。

百五サステナブルローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）は、事業のサステナビリティ改善、および社会の持続可能性に資する野心的な SPTs*を設定するお客さまに対し、資金調達と脱炭素経営の取組みに対するアピールを同時に支援する仕組みとなっています。

また本件の SPTs は温室効果ガス排出量の削減率で設定しており、当行グループ会社である株式会社百五総合研究所（代表取締役 荒木 康行）が温室効果ガス排出量の算定を支援しました。

今後も当行では百五サステナブルローンの取組みを通じて、地域企業の脱炭素経営を推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

* SPTsとは「Sustainability Performance Targets」の略称で、事業者が定めた社会の持続可能性に対する貢献度合いを測ることができる目標のことです。

記

1 企業概要

会 社 名	株式会社オオコーチ
代 表 者	黄瀬 稔
所 在 地	松阪市大黒田町472番地
業 種	製材業、木製品製造業
事業内容など	株式会社オオコーチは1938年の創業より80年以上製材業を営んでいる企業です。木材の生産から加工、流通、建築、販売という木材産業システムのすべてに携わっていることが同社の特徴であり、顧客のニーズに合わせ、機動的かつ適切な対応が可能となっています。また、創業以来、一貫して木に関わる事業を営んでおり、木材を通じた地域社会の活性化にも幅広く寄与しています。 同社は木材を取り扱う業種柄、環境面への配慮をさらに高めるため、自社の企業活動における、二酸化炭素を中心とした温室効果ガス排出量を算定し、SBT*「1.5℃目標」に準じ、2030年度までに2021年度対比で温室効果ガス排出量を42%削減する目標を掲げています。 同社は、温室効果ガス排出量の低減に取り組むとともに、東京ドーム7.3個分の保有林を適切に維持管理することで、温室効果ガスの吸収でも地球温暖化防止に貢献しています。

* SBTとは、「Science Based Targets」の略称で、パリ協定が求める水準（世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて 2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求する）と整合した、企業が設定する温室効果ガス排出量削減目標のことです。

2 SPTsの設定について

温室効果ガス 排出量削減率 (2021年度対比)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	4.67%	9.34%	14.01%	18.68%	23.35%
	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	
	28.02%	32.69%	37.36%	42.00%	

*2030 年度までに 2021 年度対比で温室効果ガス排出量を 42%削減する

以 上

《資料》

「百五サステナブルローン」について

1 商品性について

百五サステナブルローンには、資金使途をグリーンプロジェクトに限定した「グリーンローン型」と、事業戦略に即したサステナビリティに関する目標値を設定し達成状況に応じて金利を優遇する「サステナビリティ・リンク・ローン型」の2種類があります。

いずれも、株式会社格付投資情報センター（R&I）より国際的なグリーンローン等の原則、ガイドラインに整合的である旨の第三者意見を取得しております。

お客さまは、百五サステナブルローンを通じた資金調達を行うことで脱炭素経営への取組みをアピールすることができます。

2 グリーンローン型

ご利用いただける方	脱炭素経営につながる以下のいずれかに関するグリーンプロジェクトへの設備投資を行うお客さま。 ①再生可能エネルギー ②省エネルギー ③クリーンな輸送
資金使途	グリーンプロジェクト*に関する設備資金
融資金額	5,000 万円以上
融資期間	当行所定の審査により決定します
融資利率	当行所定の金利
環境改善効果	対象プロジェクトの環境改善効果を年1回報告いただきます

* グリーンプロジェクトとは、再生可能エネルギーや省エネルギー等の地球温暖化をはじめとする環境問題の解決に貢献する事業です。

3 サステナビリティ・リンク・ローン型

ご利用いただける方	事業のサステナビリティ改善、および社会の持続可能性に資する野心的な SPTs を設定するお客さま。 SPTs は、脱炭素経営につながる、以下のカテゴリーから設定していただきます。 ①エネルギー効率向上 ②温室効果ガス排出量削減 ③再生可能エネルギー生産量・利用量増加
資金使途	運転資金・設備資金（脱炭素関連事業に限らず利用できます）
融資金額	5,000 万円以上
融資期間	当行所定の審査により決定します
融資利率	当行所定の変動金利（SPTs の達成状況に応じて金利引下げ等のインセンティブを設定します）

* 審査の結果、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。